

8050問題の現実と課題

～旭区の将来を見据えて～

「8050問題」という言葉をご存知でしょうか。「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えるという問題です。背景にあるのは子どもの「ひきこもり」です。「8050問題」という言葉が、世間の関心と注目を集める中、その本質はどこにあるのか、我々はどのように捉えたら良いのか、最前線で取材を続けてきたジャーナリストの池上正樹氏をお呼びし、深めていきます。

日 時：令和2年3月6日（金）14時～16時

定 員：400名（参加費：無料）

対象者：① 地域で福祉活動をしている方
② 福祉事業者
③ 本テーマに関心のある方

会 場：旭公会堂 ホール

内 容

＜講演＞

「8050問題を考える ～ルポの現場から～」

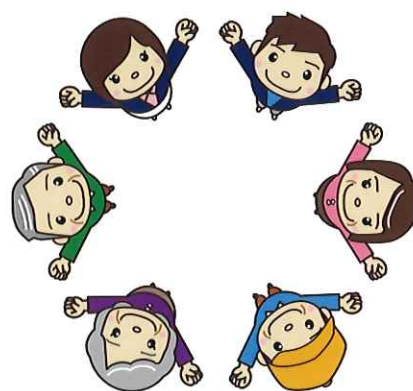
講師 池上 正樹氏（ジャーナリスト）

＜パネルディスカッション＞

「旭区における8050問題 ～当事者と現場の声を聴く～」

パネリスト：池上 正樹氏（ジャーナリスト）

ひきこもり当事者の方、区内で活動されている方等



申込方法：下記の申込欄に必要事項を記入の上、3月2日(月)までに郵送またはFAXにてお申込みください。

申込・問い合わせ：旭区社会福祉協議会

〒241-0002 横浜市旭区鶴ヶ峰1-6-35

TEL：392-1123 FAX：392-0222

氏名	所属	TEL
旭 太郎	〇〇自治会	〇〇〇-〇〇〇〇